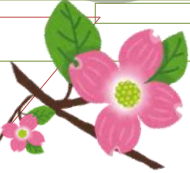


はなみずき

第67号
愛知県立豊田高等
特別支援学校
PTA



「学校に感謝」



PTA会長 長友 健一

三年生に進級して間もない六月中旬に産業現場等における実習が始まりました。二週間の実習の中で一日、娘の実習の様子を観る保護者参観日がありました。当然、正装してスーツ姿で実習先へ向かいました。実習先では、上司の方より、実習の取り組み姿勢などの評価についてお話を伺い、結果、内定をいただきました。校長先生に「おめでとうございます。」と言われたので、「私は何もしていませんよ。」とお答えしたら、「親も見られていますよ。」と言ってくださいました。私はスーツを着て行けば、娘に迷惑は掛からない、そんな気でいました。校長先生は、「娘さんはいつもと違う親の姿を見えていますよ。そのような親の姿勢は実習先にも伝わっていますよ。」と教えてくださいました。その校長先生の一言で、今まで自分がやってきた行動が報われた気がしました。親として本当によかったと思えた瞬間でした。ありがとうございました。

「文化祭」

「我が家の一大イベント、文化祭」

2年保護者 島宗 香

祖父母、妹達と総勢七名で参加し、事前に購入したチケットで飲食を楽しんだり、たくさん買い物をしたりしました。レジで素早く会計をしたり、袋詰めをしたりする生徒達に感心しました。このような活動一つ一つが就職してから先の人生に役立っていくのだなあと思いました。お化け屋敷の暗がりでも頑張る息子の姿に声を掛けてよいのか、怖がったほうがよいのか迷いつつ、その姿に成長を感じました。家族で楽しい一時を過ごすことができ、感謝しております。



「がやがや会に参加して」

1年保護者 河原崎 宏子

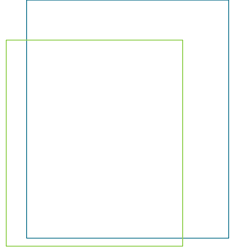
この学校での生活は、中学校までとは全く違うので「うちの娘は大丈夫だろうか。」と日頃から心配をしていました。がやがや会では、家庭での子どもの様子、学校生活において疑問に思うことや気になることを他のお母さんと意見交換することができ、気持ちが楽になりました。上級生のお母さんからの経験談は、このような場でないとなかなか聞くことができないので、とても貴重な機会になりました。ありがとうございました。



「卒業生の体験談を聞いて」

1年保護者 井上 夕加子

社会人になってまだ数ヶ月にもかかわらず、卒業生の方が会社のこと、私生活のことを話してくれる姿は、とても立派で格好良く、輝いて見えました。息子もあいさつやコミュニケーションの大切さ、会社でのルールを教えていただき、自分の苦手なことや精一杯努力しなければならないことを学んだと思います。来年度も卒業生の方のお話を楽しみにしております。貴重な時間をありがとうございました。



「PTA 研修会に参加して」

2年保護者 今井 英里子

今日の研修会では、日本福祉大学の伊藤修毅准教授より、知的障害のある青年の性と生の教育と支援についてお話を聞かせていただきました。性教育と言われると難しいけれど、子どもが恋愛し、結婚して家庭を形成していく事を望んだ時にとまどわないためには、家庭や学校で性、人間関係などの学びを学齢期から育てていく事や、自分の心と体の大切さを知る教育が必要である事を今回の研修で学びました。



「第3学年 役員挨拶」

副会長 平生 美加

たくさんの学校行事に参加して、いろいろと経験させていただきました。また、秋田県で行われた全P連に参加し、情報交換をさせていただきました。3年間、母親としても勉強となるPTA活動でした。ありがとうございました。

会計 公山 一美

右も左も分からぬまま、無我夢中で活動してきました。正直大変なこともありましたが、充実した日々を過ごさせていただきました。先生方、お世話になった保護者の皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

「会計報告」

◎部活動充実費

今年度は、夏場のドリンク、大会参加費、ソフト部のユニフォーム、各部活動の必要物品に使わせていただきました。ありがとうございました。

◎バザー収益金

余剰品のご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。納涼会と文化祭の食品バザーの御報告をします。

納涼会	23,944
文化祭	184,318
合計	208,262

子ども達の活動に生かしていきたいと思ひます。

